

【中央区】

今年度中央区女性学習会のテーマは「いのち輝く未来のMyデザイン」として幅広い分野の学習をいたしました。循環型社会であるSDGs達成に向けた取組が世界中で行われており、限りあるエネルギーや自然との調和、長寿命化など、生命を中心に据えた社会の再設計を考え、誰もが健康で自分らしく幸せに生きられる未来について考える機会を共有いたしました。



【大正区】

大正区女性会は、昨年開催された「大阪・関西万博」会場での7月27日の交流盆踊りに参加しました。各单位から10～12名の参加者を募り、区民ホールや単位会での練習を重ねてのぞみまし。当日の踊りの順番が最後ということもあり、多くの国内外の方々が一緒になって踊っていただき、最高の景色を見る事ができました。この経験を生かし、新たな学びや人とのつながりを大事にしていきたいと思います。



【西区】

今年度は万博開催年で民踊部が主となり、盆踊りギネスに挑戦や西区万博、大阪市女性会主催盆踊りに参加しました。真夏にみんなで踊った「この地球の続きを」は忘れられない思い出になりました。また、地域では、にしく万博ミライまつりに盆踊りで参加、文化のつどいでは、お茶席、踊りで参加協力しました。これからも会員同士のつながりを深め、地域活動に生かしていきたいと思ひます。



【淀川区】

今年度は、「食と運動でコミュニケーション」をテーマに学習会を開催しました。免疫力を高め、生活習慣を見直すといったお話とともに調理実習も行い、今後の日常生活に生かしていきたいと思ひました。その他にも、毎月の清掃活動や、区民まつりで恒例となったバザーなど、地域に根ざした活動を行っています。今後も女性会活動を通して絆を深め、楽しく学んでいきたいと思ひます。

【港区】

10月28日に港区土地区画整理記念・交流会館で、来賓と会員192名が集い、結成75周年記念式典を挙行いたしました。第1部式典では会長挨拶の後、来賓の皆さまからお祝いのお言葉を頂き、75年のあゆみを報告。第2部記念講演で落語家の桂福丸氏の「笑って脳の活性化」と楽しく笑いの中で終了。第3部は各单位の舞台披露で楽しみ、最後は河内音頭総踊りで、会場は盛大に盛り上がり、無事終える事ができました。また、大阪・関西万博では、7月のギネスと10月の民踊に参加させて頂き、良き思い出となり、ご協力していただいた会員の皆様ありがとうございました。



【鶴見区】

鶴見区地域女性団体協議会では、本年度の学習活動として、近年の異常気象による猛暑や集中豪雨、海水温の上昇に伴う魚介類の変化など、環境問題をテーマに取り上げました。講師には、元日本航空パイロットで航空評論家・危機管理専門家の小林宏之氏をお迎えし、「高度一万メートルから見た地球環境」と題した講演を開催しました。上空からのスライドを通じ、地球の美しさと同時に環境問題の深刻さを実感したとの声が多く聞かれました。当日は、女性会会員に加え、区内PTAや一般の方々にも参加を呼びかけ、つるみ日建ホール（鶴見区民センター大ホール）は満席となりました。



【東成区】

東成区女性会75周年、東成区100周年の記念の年となった令和7年。周年行事も多し中、ACP会議のワークショップ、葉の話等、講師も交えての勉強会、関空裏側探検&食事を開催し楽しく学習できました。様々な活動には他団体の協力が必要です。常に多くの人々と関わりお互い助け合う事の大切さを再認識した一年でした。これからも「つながりの輪・和」を広げていきたいと思ひます。



令和7年度 主な活動

令和7年

- 5月23日 令和7年 度定例総会
- 5月30日 ごみゼロの日 市内一斉清掃活動
- 9月25日 全国一斉複十字シール運動キャンペーン活動
- 10月1日 EXPO2025 大阪・関西万博
「大阪元気音頭 みんなで万博盛り上げよう」
- 11月15日 夕陽丘バザー(クレオ大阪中央・フェスタ)
- 12月23日 令和7年度 大阪市女性大会



令和8年

- 1月 成人の日記念行事にて
「デートDV防止啓発ちらし」配布
- 2月20日 「大阪マラソン“クリーンUP”作戦」清掃活動
- 3月27日 大阪市女性学習研究大会



DVの防止 被害者の保護・自立支援のための

夕陽丘基金

DV被害者の保護・自立支援にむけて21年目となる夕陽丘基金。2024(令和6)年度末までにみなさまからいただいたご寄付は累計で2,600万円を超えました。21年間で672人の方に貸付を活用いただきました。



設立当初は、病院を受診するための費用、保護命令の申請費用、裁判所や一時保護施設を出た後の住まいまでの交通費のための貸付が多かったのですが、ここ数年は生活費のための貸付が増加しています。命の安全を最優先するため、今まで身の回りにあった人との関係やものを置いて暴力から逃げることも少なくありません。新しい生活を始めるにあたり、

家具や家電、日用品、着替えの服など買い揃える必要があるものは多くあります。物価高に伴い、生活のために必要となる出費もかさんでしまいます。DV被害で受けた心身のダメージの回復には時間がかかることもあります。被害者の方が一日でも早く安心して再出発できるようにと願いをこめて、活動の輪を広げていきたいと思ひます。